



IWC SILVER SPITFIRE
"THE LONGEST FLIGHT"

IWC
SCHAFFHAUSEN

伝説、ついに あいちへ



2019

10/13 Sun. ▶ 14 Mon.

※フライトスケジュールの変更、気象条件等により順延、中止になる場合があります
詳細は、あいち航空ミュージアムの公式HPにてご確認ください

■開催場所 あいち航空ミュージアム

愛知県西春日井郡豊山町豊場(県営名古屋空港内)
<https://aichi-mof.com/>

■開館時間 10/13(日)9:30~18:00 (最終入場は17:30)
10/14(月・祝)9:30~17:00 (最終入場は16:30)

■主催 IWCシャフハウゼン
■共催 あいち航空ミュージアム
■企画制作 株式会社サンデーフォークマネジメント

Special Contents!!

10月14日(月・祝)13:00~

IWC SILVER SPITFIRE
"THE LONGEST FLIGHT"

公式パイロットの2人が、その冒険の旅を語る!
公開インタビュー開催決定



スティーブ・ボールドビー・ブルックス氏(右)
マット・ジョーンズ氏(左)



IWC SILVER SPITFIRE "THE LONGEST FLIGHT"

IWC
SCHAFFHAUSEN

伝説の航空機“スピットファイア”が、あいち航空ミュージアムへ飛来します

パイロットのスティーブ・ボールトビー・ブルックス氏とマット・ジョーンズ氏は、英国製航空機スピットファイアで初の世界一周飛行という新たな航空史を刻みたいと考えています。2019年、夏、2名の英国人パイロットは英国を象徴する航空機で、約43,000キロメートル以上、約30か国を巡ります。

スピットファイアは極めて敏捷で強力な英国製の戦闘機であり、1936年～1948年までに20,300機以上が製造されました。航続距離は750キロメートルで、これはロンドンからシャフハウゼンまでの飛行距離とほぼ同じです。航空史上、スピットファイアで世界一周飛行をした記録はありません。

極寒のロシア、熱く湿度の高いアジアの気候、太平洋の嵐や砂漠の砂嵐など、機体だけでなく、パイロットや地上のスタッフさえも極限を体験することになるでしょう。スピットファイアには増槽(予備燃料タンク)を付けないため、750キロメートルごとの燃料補給と、機体年齢が高いため膨大なメンテナンスが、飛行時間25時間ごとに必要です。

2019年夏、念入りにレストアされ、独自のシルバークローム仕上げを施されたスピットファイアが、ロンドンを起点に世界一周飛行に旅立ちました。IWCシャフハウゼンは、「シルバースピットファイア - The Longest Flight (最長飛行)」遠征をメインパートナーとして支援します。



IWC シャフハウゼン

スイスの時計メーカー、IWCシャフハウゼンは1868年の創業以来、永遠の価値をもつ時計を製造し続けています。技術革新と創意工夫に情熱を傾け、世界的な名声を確立するに至りました。そして、世界をリードする高級時計ブランドとして、究極の精度と独創的なデザインを融合させ、高級時計製造のマンユファクチャーならではの傑作を世に送り出しています。IWCは環境と社会に対する責任を果たす企業として、持続可能な製造の実践、子供たちや若者を対象とする活動に取り組む世界各国の組織の支援、そして環境保護を専門とする団体との提携を行なっています。

■開催場所

あいち航空ミュージアム

愛知県西春日井郡豊山町豊場(県営名古屋空港内)
<https://aichi-mof.com/>

■開館時間

9:30～17:00 (最終入場は16:30)
※10/13(日)は9:30～18:00 (最終入場は17:30)

■休館日

毎週火曜日

■入館料金

一般/1,000円

大学・高校生/800円、中・小学生/500円

※未就学児無料、障がい者の方無料(手帳のご提示要)

※セット券や年間パスポートも販売中。詳しくはHPをご覧ください

アクセス

あおい 交通

名古屋駅(ミッドランドスクエア前)⇨県営名古屋空港⇨あいち航空ミュージアム(約20分)
栄⇨県営名古屋空港⇨あいち航空ミュージアム(約20分)
JR勝川駅⇨県営名古屋空港⇨あいち航空ミュージアム(約20分)

名鉄 バス

名鉄バスセンター⇨栄⇨県営名古屋空港⇨あいち航空ミュージアム(約40分)
名鉄西春駅⇨エアポートウォーク(約20分)



※当館には専用の駐車場がございません。公共交通機関をご利用ください